

# 令和6年12月19日公安委員会会議概要

## 第1 会議日時

令和6年12月19日（木） 午前9時40分 ～ 午後4時05分

## 第2 会議場所

公安委員会会議室、公安委員室

## 第3 出席者

### 1 公安委員会

稲田委員長 松永委員 外山委員 久保田委員 三輪委員

### 2 警察本部

本部長 総務部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警察学校長  
情報通信部長 首席監察官 警備部参事官兼公安課長

## 第4 議事の概要

### 1 審議・報告案件

#### (1) 令和7年静岡県警察 運営指針・重点目標案について（警務部）

警務部長から、令和7年静岡県警察 運営指針・重点目標案について報告があり、審議の結果、同案は承認された。

#### (2) 令和6年度警察官採用試験の実施結果について（警務部）

警務部長から、令和6年度警察官採用試験の実施結果について報告があり、委員から「引き続き一人ひとりの適性をよく見極めるとともに、丁寧な対応をお願いしたい。また、女性の積極的な採用とともに、働きやすい環境整備もお願いしたい。」旨の発言があった。

#### (3) 令和6年能登半島地震緊急検討チーム最終報告について（警備部）

警備部参事官兼公安課長から、令和6年能登半島地震緊急検討チーム最終報告について報告があった。

#### (4) 高校・中学生との柔・剣道合同稽古会の実施結果について（警察学校）

警察学校長から、高校・中学生との柔・剣道合同稽古会の実施結果について報告があり、委員から「武道を介したアプローチは参加しやすく非常に良い取組だと感じる。引き続き来年以降も継続をお願いしたい。」旨の発言があった。

#### (5) 再審無罪判決を踏まえた事実確認について（刑事部）

刑事部長から、再審無罪判決を踏まえた事実確認について報告があり、委員長から「今回の事実確認は、事件が発生してから58年もの大変長い時間を経ており、御存命の関係者が少なく、記憶も薄れていると思われるなど困難な状況ではあったが、確認作業の結果、反省

すべき点があるとの説明を受けた。反省すべき点は真摯に反省すべきである。県警察としては、様々な改善の取組を継続しているとのことだが、今回の事実確認で得られた教訓をしっかりと胸に刻み、今後も不断に取組を進めることで、県民の負託に応えていただくようお願いする。また、今回の事実確認は県民の関心が非常に高いので、結果については、県民に対してしっかりと発信していただくようお願いする。」旨の発言があった。

(6) 1月中の警察学校主要教養計画等について（警察学校）

警察学校長から、1月中の警察学校主要教養計画等について報告があった。

## 2 個別決裁・報告等

- (1) 行政処分案件について（運転免許課：課長）～決裁
- (2) 監察案件について（監察課：主任監察官）～報告
- (3) 訟務案件について（監察課：課長補佐）～決裁
- (4) 自動音声応答転送装置の試行導入について（警務課：課長補佐）～報告
- (5) 東名高速道路速度可変標識移設に伴う意思決定内容の変更上申について（交通規制課：課長補佐）～決裁
- (6) 監査の結果に関する報告について（会計課：課長補佐）～報告
- (7) 公安条例の取扱状況について（警備課：次席）～報告
- (8) 令和6年能登半島地震緊急検討チーム最終報告について（細部事項）（緊急事態対策課：課長）～報告
- (9) 禁止命令等及び書面警告の発令状況(11月分)について（人身安全少年課：理事官）～報告
- (10) 審査請求に伴う審理経過報告及び裁決について（総務課：管理官）～決裁
- (11) 苦情・相談取扱状況(11月中)について（警察相談課：管理官）～報告
- (12) 公安委員会宛て苦情の調査結果について（警察相談課：管理官）～報告
- (13) 公安委員会宛て苦情の回答（案）について（総務課：管理官）～決裁

## 3 運転免許の行政処分

意見の聴取・聴聞実施件数は21件で、警察からの個別の説明を基に処分を決定した。